

三郷高校校長通信

平成30年7月号

【目指す学校像】

志と思いやりの心を育み、生徒一人一人の進路を実現する学校

埼玉県立三郷高等学校長 岡 雅昭

体育祭開催される！

平成30年6月1日、第44回体育祭が開催されました。

前日までの天候不順により、予行なしで本番を迎えました。全校生徒が、様々な場面で、協力する姿勢を発揮してくれました。校長あいさつは、次のとおりです。

<開会式校長あいさつ>

体育科の先生方の指導の下、団長はじめ、生徒の皆さん。これまでの準備をありがとうございます。昨日は、グラウンド状態不良のため、予行を中止しました。

始業式や入学式で話したことは、「集団の一員であること」の自覚です。本日は、体育祭の運営に協力してください。そして、「自分を鍛えること」です。本日は、参加する種目でベストを尽くしてください。

<閉会式校長講評>

○各種目の奮闘、勝負をかけた競り合い、お疲れ様でした。

青春のエネルギーを見せてくれました。

限界ぎりぎりまでの頑張りや、限界を超えた頑張りを見せてくれました。

○大会運営で、集団の一員としての「協力する姿勢」を見せてくれました。

弱った仲間を助ける姿や、重い用具を準備する姿など、素晴らしいシーンを見ることができました。今後の学校生活でも、学年を超えて、互いに認め合い、支え合い、助け合うこの態度を発揮してほしいと思います。

○最後までご覧いただいたご来賓、保護者の皆様、ありがとうございました。

また、本日放送でお騒がせしたご近所の皆様、御理解を賜り、ありがとうございました。

第1学期終業式式辞概要

(平成30年7月20日 終業式)

本日は、第1学期の終業式であり、明日から始まる夏季休業42日の前日でもあります。節目の日に、今学期のまとめと夏季休業へのお願いの話をします。

1 今学期のまとめ

(1) 凡事の徹底

4月に、凡事（やればできる当たり前のこと）を、徹底する（手を抜かずにきちんと行う）ことをお願いしました。

○成績優秀者180名（授業に専念し努力を重ねた人、惜しい人もいます。）

○皆勤者 206名（時間厳守を実行した人です。）

○欠点保有者 一定数（結果を受け止め、単位修得へ向けて再スタートを。）

(2) 集団の一員としての自覚

4月に、社会の一員、地域の一員、家族の一員、… 三郷高校の一員として、認め合い、支えあい、協力する姿勢が大切であることを話しました。

6月のサッカーWカップ。試合後の日本サポーターによるスタンド清掃に、世界から賞賛の声。実は、本校でも、生徒登校前の時間帯に、先生方有志が校内のゴミ拾いを実践していただいています。

○他人の生命、財産、人権を尊重しましたか。公共物は大切にしましたか。

○登下校、授業、行事等で、その場面にふさわしい行動をとりましたか。

2 夏季休業へのお願い

(1) 安全な夏

夏は周囲に危険や誘惑が迫っています。

さまざまな場面で、高校生としての判断と行動が試されます。

○他人の生命、財産、人権は、決して侵害してはなりません。

○被害者にも加害者にもならないため、交通ルールは厳守です。

○インターネットへの不適切な投稿は、自分を危険に追い込みます。

(2) 鍛える夏

4月に、自分を鍛えること、自分をいたわることを話しました。

○時間、お金、健康、安全の自己管理をしてください。

○3年生は、自身の進路実現へ向けた活動を。（就職、進学準備）

○2年生と1年生は、部活動参加と家事手伝いを励行してほしい。